

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

私たちの自然と千尋の滝

岳南中学校 二年 大谷 琉偉

久しぶりだ。島内に住んでいるとあまり行くことがない。

私が小学校六年生のとき、モツチヨム岳登山をした。登山の前にもものすごい景色が目を覆った。

「千尋の滝」だ。

千尋の滝は、鯛ノ川にある、落差六十メートルの滝だ。左には、屋久島の大部分を覆っ

中学校

ている、巨大な花崗岩が露になっ
ており、滝そのものか小さく、細くみえるほどだった。遠くから見たか花崗岩の大きさ、滝の流れの速さがよく分かった。

滝や川の音で、爽やかな気持ちになり、登山を開始した。

とても大変な登山だった。途中で足が痛くなったり、うまく歩けなかったりした人もいた。昼ごはんは登山の途中にあった、広場のような場所で食べた。登山の合間に食べるこ

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしっかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことはおぎなひ、むだなことはけずりましょう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

はんは格別たつた。

登山を再開した。ラストパートになるとハ

気候が一気に変わったように、涼しくなつた。

涼しくなり気分は上がったもの、足は疲れ

ていく一方たつた。私は、

「あと少しで頂上！」

と自分に言い聞かせ、足を止めず歩いた。

山頂に到着する寸前、巨大な岩が目の前に

現れた。

「この巨大な岩をロープで登るんだよ。」

中学校

と言われ、「登れるかな……」という不安に包

まれた。みんなたんと登って行くので、

すぐ自分の番が来た。「よし！負けないぞ！」

と気を引き締め登り始めた。

「や」と山頂たつた。

思わず声が出てしまった。山頂には、今まで

にみたことのない景色が広がっていた。自分

たちの学校があんなに小さくみえたのは初め

てた。山頂での時間は長くなかった。

あつという間に下山する時間になり、下山

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書き終わったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことはおぎなひ、むだなことはけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしつかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

（ 月 日 曜日）

し始めた。下山し終えると保護者の方々が作
 つてくださった豚汁が食べられるらしい。豚
 汁が楽しみで歌いながら下山している人もい
 た。「元気だな」と思った。私は足の疲れで
 そんな歌うほどではなかった。
 無事下山し終え、みんなで豚汁を食べた。
 とても美味しかった。
 「うまいーうまいー！」
 「おかわりー！」
 あちこちから声があがった。

中学校

とても良い登山ができた。
 今思い返してみた。美しく、壮大な滝、大
 きく、かつこい山々。私の住んでいる屋久
 島は素晴らしいものがたくさんある。私はこ
 のような屋久島の大自然を残していくために、
 自然の魅力をみんなにも感じてほしい。
 今は千尋の滝をより近くで見れる。こんな
 機会に、千尋の滝の美しさを知ってほしい。

（不許複製）

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。

